## 公立大学法人岐阜県立看護大学の事業年度評価における検証対象項目

## 〇評価委員会の検証(調査・分析)の最小単位 = 中期計画の小項目ごとの年度計画の実施状況

	#	期計画の項	目	通し
大項目		中項目	小項目	番号
第2 業務運営の改善及	1 業務運営体	(1) 業務運営体制の構築	ア 大学管理運営の強化	55
び効率化に関する目標	制の改善に関		イ 業務実施体制の確立	56
を達成するためにとる	する目標を達		ウ 法人・大学運営の迅速な意思決定	57
べき措置	成するための 措置	(2) 教員及び事務職員の連携体制 の構築		58
		(3) 外部意見の反映	ア 学外有識者・専門家の役員、審議会委員へ の登用	59
			イ 県内看護職者の意見等の把握・活用	60
		(4) 業務運営の適正化	ア内部監査制度の構築	61
			イ 内部監査従事職員の専門性の向上	62
	2 人事の適正	(1) 人材の確保 ア 教員	(ア) 裁量労働制等働きやすい環境整備	63
	化に関する目		(イ) 任期付き雇用制度の創設	64
	標を達成する	イ 事務職員	(ア) 事務職員人事適正化計画の作成	65
	ための措置		(4) 法人採用職員に適切に繋げていく運営の 基盤づくり	66
				67
	3 事務の実施	(1) 実施体制の充実	アより効果的な体制づくり	68
	体制の充実及		イ 法人事務局体制の確立	69
	び効率化に関	(2) 事務職員の育成		70
	する目標を達	(3) 事務の効率化	ア 大学の特性に適合した会計制度の構築	71
	成するための		イ 事務処理マニュアルの整備・業務フローの	
	措置		見直し	72
	4 危機管理に 関する目標を	(1) リスクマネジメントの基本方 針と体制の確立	ア リスクマネジメントに係る基本方針の作 成	73
	達成するため		イ 安全管理の課題把握、予防対策の推進等	74
	の措置	(2) 安全環境の確保と指導	ア 日常の安全環境の確保、防犯・防災等への対策	75
			イ 地域関係者との適切な連携体制の確立	76
		(3) 健康管理危機と対策	ア 各種感染症の予防指導の推進	77
			イ 健康危機管理の組織的取組ができる体制 の整備	78
		(4) 情報セキュリティポリシーの確立		79
第3 財務内容の改善に	1 自己収入の	(1) 外部資金の獲得		80
関する目標を達成する	確保に関する	(2) その他自己収入の確保	ア 学外者への施設等の有料開放	81
ためにとるべき措置	目標を達成す るための措置		イ 受益者負担の原則に基づく利用者負担の 検討	82
	2 経費の抑制に	関する目標を達成するための措置	(1) 役員・職員の経営感覚・コスト意識の高 揚	83
			(2) 管理的経費の削減	84
	3 資産の運用管	理の改善に関する目標を達成するた		
	めの措置			85

## 資料5-4

第4 教育及び研究並び に組織及び運営の状況	1 自己点検・評価に関する目標を達成するための措置	(1) 自己点検・評価結果に基づく改善措置の計画	86
についての自己点検・評		(2) 機関別認証評価の受審	87
価並びに当該状況に係	2 情報公開の推進に関する目標を達成するための措	(1) 紀要等研究成果物のホームページでの公	88
る情報の提供に関する	置	表	00
目標を達成するために		(2) 財務諸表等大学の運営状況のホームペー	89
とるべき措置		ジでの公表	09
第5 その他業務運営に	1 施設・設備の整備、活用等に関する目標を達成する	(1) 図書館の蔵書充実	90
関する重要目標を達成	ための措置	(2) 中長期的な施設整備計画の策定	91
するためにとるべき措		(3) 施設、設備等の適切な維持管理・有効な	92
置		活用	92
	2 倫理に関する目標を達成するための措置	(1) 法人倫理綱領の策定・個人情報管理の徹	93
		底	90
		(2) ハラスメント防止の啓発・相談窓口の充	94
		実	91
		(3) 研究費等経費の不正使用の防止	95
	3 環境の保護に関する目標を達成するための措置	(1) 環境に配慮した省エネルギー計画の作成	96
		(2) 環境の保護に関する基本方針の策定	97

※「第1 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置」に係る項目(通し番号1~54)については、検証の対象外 ※小項目の内容は要約したもの